

つながり

大上好久

令和5年6月15日発行 Tel:29-5210 Fax:21-3456



周東中学校

多様な人々との出会いが 持続可能な社会の創り手を育てる!

文部科学大臣の諮問機関である中央教育審議会(中教審)は、「次期教育振興基本計画について(答申)」<令和5年3月>の中で、今後の教育政策に関する「総括的な基本方針・コンセプト」を示しています。その冒頭で、“現在の経済水準を維持しつつ、活力あふれる社会を実現していくためには、一人一人が自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら、様々な社会的な変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、「持続可能な社会の創り手」になることを目指すという考え方が重要である。”と述べています。

本号では、地域課題の一つである少子化・人口減少を踏まえつつ、1中学校と6小学校が一つとなって、子供の成長や学びを支えようと発足した「周東地域協育ネット」を紹介します。

① R4 5/25 第1回協議会 <発足>

- ・協育ネット協議会設置要綱・附帯事項の確認
- ・会長・副会長の選任
- ・名称、イメージキャラクター・愛称募集事項の確認

② R4 11/25 第2回協議会

- ・名称「わくわくしゅうとうネット」に決定
- ・イメージキャラクターと愛称の確認
- ・幟旗の活用方法

③ R5 2/22 第3回協議会 <熟議>

- ・《テーマ》めざす子供像
「こんな18歳になりたい」
「こんな18歳になってほしい」
- ・参加者 小中学生…19名
協議会委員…23名

わくわくする周東町になるように、子供とともに頑張りたいですね。<協議会委員>

まずは、体と心をほぐしましょう。……それでは、話し合いの進め方を説明します…<指導は、平畑社会教育主事>

子供の考えたイメージキャラクターは上手だな。<協議会会長>

④ R5 5/25 第1回協議会<熟議>

- ・《テーマ》スローガン
“愛と夢と行動”の言葉を活用し、「めざす子供像」をより具体的な目標にする。
- ・参加者 協議会委員 22名

若い人たちの頭の柔らかさに感心した。子供たちと話せる機会ができてよかった。<学校運営協議会会長>

緊張したけど笑顔になって話せた。地域のことを話せる周東町が好きです。<子供>

熟議で最初は緊張していたがしっかり話すことができた。地域の人と話せて貴重な体験ができた。<子供>

子供を活動の中心に据え、よさや可能性を引き出そうとする大人の本気が、子供の心を動かしています。

地域学校協働活動推進員の河林さんが、司会進行。熟議のファシリテーター(進行)もすべて地域の方でした。地域と学校の枠を超えた一体感を感じました。

